

【製品評価技術基盤機構】

平成29年度第3四半期における公益法人等への契約以外による支出の状況

平成30年 3月 10日時点

	交付先法人名称	名目・趣旨	交付額 (単位:円)	支出先法人が定める 会費一口当たりの金額、もしくは 最低限の金額 (単位:円)	交付日等 (支出決定日)	支出の理由等
1	(一財)日本規格協会 法人番号 9010405010460	研修会参加費	842,400	-	4月18日 5月24日 5月26日 7月13日 9月25日 10月19日 11月7日 11月13日 11月29日	工業標準化法に基づく製品認証機関登録制度等にかかる業務において審査員は立入検査を行うにあたり、その資格基準として品質管理に関する適切な知識を持っていることが要求される。そのため、当該知識等を習得できる研修を受講するもの。  (研修8種のべ11人) ○ISO9000セミナー ISO9001要求事項解釈コース 22,680円  ○ISO国際標準化研修 初級編 受講料 23,760円(=11,880円×2人)  ○ISO国際標準化研修 中級編 受講料 14,040円  ○IEC国際標準化研修 初級編 受講料 11,880円  ○JIS品質管理責任者セミナー 受講料 362,880円(=120,960円×3人)  ○品質管理セミナー 入門コース 受講料 36,720円  ○品質管理と標準化セミナー 22日間コース 受講料 356,400円  ○IEC国際標準化研修 中級編 受講料 14,040円
2	(一財)日本科学技術連盟 法人番号 3011005003769	研修会参加費	540,000	-	12月14日	平成29年度内にISO/IEC17025:2005の改正が予定されており、マネジメントシステム要求事項にはISO9001が適用される。改正された規格に適応した体制を構築し、適切な審査を実施するために、必要となるマネジメントシステムの規格に関する最新の知識を習得するために当該研修を受講するもの。  (研修1種、のべ10人) ○ISO 9001:2015要求事項の詳細解説コース 540,000円(=54,000円×10人)

3	(公社)日本生物工学会 法人番号 4120905003123	学会参加費 展示会出展費	332,400	-	9月19日 9月25日 9月26日 10月12日 10月25日	日本生物工学会の年次大会はバイオテクノロジーに関わる研究者や団体等が参加する大規模な学会であり、バイオテクノロジーに関する機構の業務成果を発信し、関連情報を効果的に収集することができると考えられることから、当該学会に出展・参加するもの。  (学会1種のべ7人、展示会1種) ○第69回日本生物工学会大会 参加費 84,000円 (= 10,000円×4人:正会員事前申込 +16,000円×2人:非会員当日申込 +12,000円×1人:正会員当日申込)  ○第69回日本生物工学会大会 展示会出展費 248,400円
4	(一社)日本能率協会 法人番号 9010405010353	研修会参加費	183,600	-	10月31日 12月14日	電気・電子機器を構成する部品の故障による製品事故が多く発生している。このような事故の原因究明調査においては、部品の経時変化も含めて、壊れた際の影響とその原因を明らかにすることが重要である。当講習会において、部品の壊れ方の原理・原則、故障部品の解明技術、トラブルの未然防止方策を学び、製品事故調査の技術力向上を図るため、研修を受講するもの。  (研修1種のべ2人) ○電気・電子部品の壊れ方セミナー受講 183,600円(=91,800円×2人)
5	(公社)電気化学会 法人番号 5010005018107	研修会参加費 学会参加費	110,000	-	7月10日 11月17日 11月21日 12月15日 12月25日	電気化学セミナーや電池討論会では大型リチウムイオン電池の材料開発、劣化解析手法、安全性評価につながる最新の開発動向及び研究成果が発表される場であり、国際本部の事業に密接に関わる分野として機構業務の広報・情報収集を実施できることから、当該討論会及びセミナーに参加するもの。  (学会1種のべ5人、研修1種のべ1人) ○第58回電池討論会 参加費 90,000円(=18,000円×5人)  ○第57回電気化学セミナー 参加費 20,000円
合計			2,008,400			